



Nippon Professional Baseball Organization

Hp: npb.jp



報道関係各位  
プレスリリース

2018年8月17日  
セントラル野球連盟  
パシフィック野球連盟  
スカパーJSAT株式会社

## 7月度「スカパー！ サヨナラ賞」受賞選手発表

セントラル、パシフィック両リーグが制定する月間「スカパー！サヨナラ賞」(協賛:スカパーJSAT株式会社)の7月度受賞選手が決定いたしました。受賞選手には、スカパーJSAT株式会社よりトロフィーと賞金 30 万円が贈られます。

### ～ セントラル・リーグ 受賞選手 ～

**下水流 昂**  
(広島東洋カープ)  
2度目

下水流選手は、7月20日(金)マツダスタジアムで行われた対読売14回戦、10回裏8対9で迎えた場面で右翼席へ逆転サヨナラ2点本塁打を放った。

この試合は広島東洋が序盤に7点をリードする展開。しかし、4回表と5回表に3点本塁打を浴び、リードは瞬間に1点に。6回裏に追加点を挙げ2点差とするが、7回表に2点適時打を浴び、ついに8対8の同点に追いつかれ試合は延長戦に突入。7点差から追いつき勢いに乗る読売は延長10回表、4番岡本選手の本塁打で1点勝ち越し。この試合初めて追う展開となった広島東洋はその裏、二死一塁から途中出場の下水流選手が打席へ。2球目を叩くと打球は右翼席に飛び込む逆転サヨナラ2点本塁打となった。西日本豪雨の影響により16日ぶりとなったホーム試合で2位の読売相手に劇的なサヨナラ勝利をもたらした。

下水流選手のサヨナラ打は4月19日(木)対東京ヤクルト6回戦以来、本賞の受賞も2度目(今シーズン2度目)となる。

### ～ パシフィック・リーグ 受賞選手 ～

**山下 斐紹**  
(東北楽天ゴールデンイーグルス)  
初受賞

山下選手は、7月24日(火)楽天生命パークで行われた対北海道日本ハム12回戦、8対8で迎えた11回裏、一死一塁の場面で右翼席へサヨナラ本塁打を放った。

この試合、2回表に先制を許した東北楽天は直後に2対1と逆転に成功したが、3回表に4失点。中盤は両チームが加点し、8回裏には東北楽天が島内選手の二塁打で7対7の同点に追いつき、延長戦に入った。10回表、北海道日本ハムは1点を勝ち越したが、その裏、東北楽天は銀次選手の内野安打で再び同点に追いついた。8対8の同点で迎えた11回裏、一死一塁で打席に立った山下選手が、0ボール1ストライクからの2球目を振りぬくと、打球は右翼ボール際に飛び込み、東北楽天は今シーズン2度目のサヨナラ勝利を収めた。

プロ入り8年目、東北楽天に移籍1年目の山下選手の本塁打、サヨナラ打はいずれも初めて。



月間「スカパー！サヨナラ賞」は、月間を通じて最もインパクトのあるサヨナラ打等を放った選手に贈られる賞として2012年に制定されました。スカパー！は、2006年シーズンから「プロ野球セ・パ両リーグ公式戦全試合、プレイボールからゲームセットまで放送」(※トップ&リレー、録画放送を含む)を掲げ、「試合終了直後の1球まで真剣勝負をお届けするスカパー！」から多くのファンに、プロ野球中継最大の魅力を伝えることができ、それがプロ野球界協賛しています。また、同様の趣旨のもと2009年シーズンから、レギュラーシーズンを通じて最も劇的なサヨナラ本塁打、またはサヨナラ賞として「スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞」を制定しています。





Nippon Professional Baseball Organization

Hp:npb.jp

## (参考)過去の受賞選手

### 【月間スカパー！サヨナラ賞】

2012年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	中村 紀洋 (DeNA)	田中 賢介 (日本ハム)
5月度	森野 将彦 (中日)	A.バルディリス (オリックス)
6月度	和田 一浩 (中日)	M.ホフパワー (日本ハム)
7月度	石原 慶幸 (広島)	柘田 慎太郎 (楽天)
8月度	阿部 慎之助 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	新井 良太 (阪神)	松井 稼頭央 (楽天)

2013年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	畠山 和洋 (ヤクルト)	浅村 栄斗 (西武)
6月度	M. マートン (阪神)	高橋 信二 (オリックス)
7月度	丸 佳浩 (広島)	嶋 基宏 (楽天)
8月度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
9月度	石原 慶幸 (広島)	片岡 治大 (西武)

2014年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	B.エルドレッド (広島)	A.ジョーンズ (楽天)
5月度	梵 英心 (広島)	加藤 翔平 (ロッテ)
6月度	嶺井 博希 (DeNA)	今宮 健太 (ソフトバンク)
7月度	福留 孝介 (阪神)	斉藤 彰吾 (西武)
8月度	J. ロペス (巨人)	田村 龍弘 (ロッテ)
9月度	T. ブランコ (DeNA)	松井 稼頭央 (楽天)

2015年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	平田 良介 (中日)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
5月度	福留 孝介 (阪神)	中川 大志 (楽天)
6月度	井端 弘和 (巨人)	吉田 裕太 (ロッテ)
7月度	藤井 淳志 (中日)	中村 剛也 (西武)
8月度	坂本 勇人 (巨人)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
9月度	中村 悠平 (ヤクルト)	B. レアード (日本ハム)

2016年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	杉山 翔大 (中日)	吉村 裕基 (ソフトバンク)
5月度	坂本 勇人 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
6月度	鈴木 誠也 (広島)	B. レアード (日本ハム)
7月度	筒香 嘉智 (DeNA)	B. レアード (日本ハム)
8月度	脇谷 亮太 (巨人)	森 友哉 (西武)
9月度	ギャレット (巨人)	細谷 圭 (ロッテ)

2017年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	鶴久森 淳志 (ヤクルト)	聖澤 諒 (楽天)
5月度	荒木 貴裕 (ヤクルト)	駿太 (オリックス)
6月度	亀井 善行 (巨人)	福田 秀平 (ソフトバンク)
7月度	大松 尚逸 (ヤクルト)	J. アマダー (楽天)
8月度	宮崎 敏郎 (DeNA)	栗山 巧 (西武)
9、10月度	安部 友裕 (広島)	A. デスパイネ (ソフトバンク)



*Nippon Professional Baseball Organization*

Hp:npb.jp

## (参考)過去の受賞選手

### 【月間スカパー！サヨナラ賞】

2018年度		
受賞月	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
3、4月度	下水流 昂(広島)	森 友哉(西武)
5月度	山下 幸輝(DeNA)	清田 育宏(ロッテ)
6月度	山田 哲人(ヤクルト)	上林 誠知(ソフトバンク)
7月度	下水流 昂(広島)	山下 斐紹(楽天)
8月度		
9、10月度		

## (参考)過去の年間大賞 受賞選手

### 【スカパー！ドラマティック・サヨナラ賞 年間大賞】

受賞年	セントラル・リーグ	パシフィック・リーグ
2009年度	亀井 義行 (巨人)	井口 資仁 (ロッテ)
2010年度	天谷 宗一郎 (広島)	小久保 裕紀 (ソフトバンク)
2011年度	長野 久義 (巨人)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2012年度	和田 一浩 (中日)	中田 翔 (日本ハム)
2013年度	長野 久義 (巨人)	浅村 栄斗 (西武)
2014年度	福留 孝介 (阪神)	松田 宣浩 (ソフトバンク)
2015年度	雄平 (ヤクルト)	柳田 悠岐 (ソフトバンク)
2016年度	鈴木 誠也 (広島)	吉村 裕基 (ソフトバンク)
2017年度	宮崎 敏郎 (DeNA)	栗山 巧 (西武)

